

明海大学



MEIKAI UNIVERSITY

# 潮風



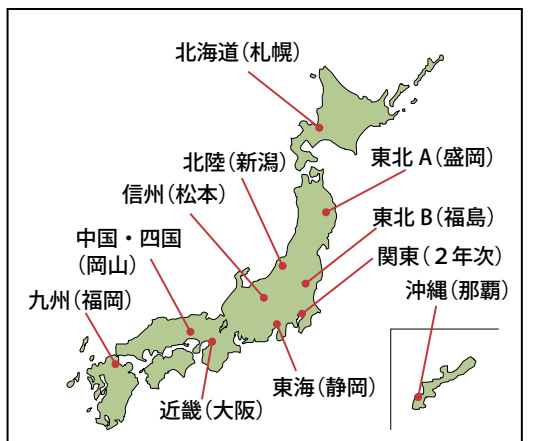
## 大阪市と那覇市を加え、全国11カ所で大好評

### 教育後援会主催の「地区教育懇談会」

教育後援会活動の大きな柱の一つである「地区教育懇談会」、通称「地区懇」が今年度も開催され、新たに2都市を加えた全国11都市に、総計270名の保護者が来場した。地区懇は、主要駅近くのホテルを会場に、まずは「全体会」として大学から出向いてくださった教職員の皆さんから大学の近況を聞き、続く「個人面談」では個別のブースに分かれてわが子の大学生活の様子や成績について面談。最後には、「懇親会」として会食をしなから保護者同士や先生方との親交を温めることができる会。アットホームな雰囲気の中で進行する。

「1年生から参加しておけばよかった」と後悔の言葉も聞こえてくるほど、満足度の高いこの企画。「今回は忙しくて参加できなかった」という方も、ぜひ次回からはご参加を！

※6月4日(土)に開催された関東地区懇談会については前号の「潮風」でレポートを掲載したため本号では割愛します。



北陸地区

#### 北陸地区 (新潟市)

9月11日(日)、新潟市内のホテルで北陸地区教育懇談会が開催された。遠くは石川県からの参加者も、大学からは佐々木康史副学長を始め各学部の学部長ら教職員と教育後援会役員が参加し

た。まずは教育後援会の永井通会長から、「教育後援会は大学生活を支える親の会で、大学の紹介の言葉で全体がスタート。次に佐々木副学長より、安井利一学長が浦安キャンパスでの「震災復興シンポジウム」のために欠席であることや、東日本大震災において浦安市内では「液状化が見られたものの人的被害はなかった」と報告された。その後、鈴木洋州学生支

援課長から大学の入試状況等の年次報告や就職を取り巻く状況、震災対応について詳しい説明が行われた。個別面談では、先生方から成績表の見方を教わったり、勉強の進め方などについてアドバイスを受けたりする保護者の姿が見られた。

懇親会がスタートすると、最初こそ緊張したムードだったものの、教職員が積極的に保護者のテーブルを訪れると一気に和やか

に。また今年と同窓会の北原淳会長と新潟地区の同窓生も合流。「Uターン就職」について保護者が気軽に相談できる場ともなった。

#### 北海道地区 (札幌市)

9月25日(日)、北海道地区教育懇談会が札幌市内のホテルで行われ、保護者と教職員、教育後援会役員らが会場に集まった。全体会では永井通会長から、「3月11日の東日本大震災で浦安地区も液状化現象が起こり、大変な思いをされた学生さんもいらっしゃると思います。今は

浦安も復旧が進み、子どもさんたちも普通の状態で通学できるようになりました。今日は先生方とゆっくりお話し、もてる時間を有意義に使っていただきたいと思っております」と挨拶。

次に安井利一学長は東日本大震災の話に触れたあと、「大学は一昨年、カリキュラムを全面的に改正いたしました。1年次に人間力として将来自分の夢を実現できる能力を養うことを目指して、社会に出て困らない基礎力を培うための学習を行っております」と紹介した。

また学生支援課の鈴木洋州課長からは、入学試験や学年暦、修学支援業務スケジュール、海外留学・海外研修派遣や夏季インターンシップ・就職活動の現況と大学の支援体制、体育会活動状況などについての詳細な報告があった。

全体会の後は個別面談が行われた。成績表などの資料を基に、教職員と保護者との、子どもたちの成績や学生生活、課外活動、進路などについて相談。面談のあとは料理を囲んだなど、やかな懇親会が開かれ、明るい笑顔で歓談する姿が見られた。

#### 参加者の概要

地区名	関東	北陸	北海道	信州	東北A	東海	東北B	中国四国	九州	近畿	沖縄	
参加者数 (教職員含む)	158	45	14	21	36	45	52	24	32	22	23	
学年	1年	-	6	3	1	1	4	9	5	3	4	2
	2年	103	13	-	2	7	9	3	1	12	1	7
	3年	-	4	2	2	4	8	12	3	4	4	1
	4年	-	4	1	2	8	4	9	1	-	-	1
学科	日本語	2	3	-	-	-	2	-	-	1	3	
	英米語	20	10	4	3	5	2	8	2	3	1	
	中国語	9	2	-	-	-	1	-	-	-	-	
	経済	33	7	-	1	4	8	7	5	2	3	
	不動産	10	2	-	1	1	3	7	1	8	-	
HT	29	3	2	2	10	12	8	2	6	4	2	
回数	初めて	103	12	3	2	1	14	15	7	6	8	
	2回目	-	8	3	2	10	4	3	3	9	1	
	3回目	-	1	-	3	4	4	4	-	-	-	
	4回以上	-	4	-	-	1	2	4	-	-	-	

#### 新年のご挨拶

皆さん、明けましておめでとうございます。平成24年の輝かしい新春を、希望に満ちてお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は3月11日に発生した東日本大震災により多くの尊い人命が失われ、現在も多くの人が避難生活を強いられています。

こと、心からお見舞い申し上げます。大学のある浦安も地震にともなう液状化により被災し、大学施設も大きな被害を受けました。

学位記授与式は中止となり、学生の住むアパートが傾くなど、学生生活にも大きな影響を及ぼしました。そんな混乱の中で、大学関係者の皆さんの努力により大学施設は早期に復旧し、入学式は無事に開催されました。



教育後援会会長 永井 通

また、学生たちの住居や精神面での

協力いただき、本当にあり

がとうございました。多くの会員の皆さんと共に有意義な時間を過ごすことができました。

最後に、本年も、皆さまにとってご家族共々、健康で幸多き年であることを心からお祈り申し上げます。



北海道地区

※HT:ホスピタリティ・ツールの略

(2面へ続く)



信州地区

●参加者の感想  
先生方のお話を聞くことができ、よかったです。この会を開いていただき、感謝します。(英米語学科4年)

**東北A地区 (盛岡市)**

10月9日(日)、東北A地区教育懇談会が岩手県盛岡市内のホテルで開催され、近県からの保護者と教職員、教育後援会役員らが参加した。

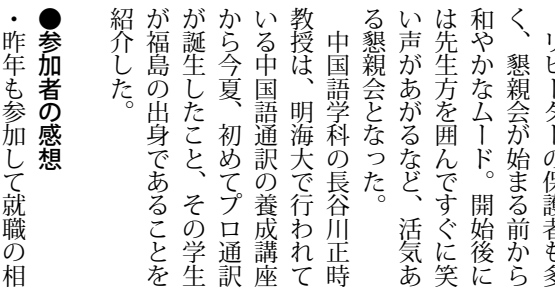
●参加者の感想  
・昨年に引き続き2回目の参加です。先生には主に成績表の見方をうかがいました。(HT学科2年)



東北A地区

●参加者の感想  
・4回目の参加です。1年生のときに来てみたら、先生方がとても親しみやすく、それ以来、年に1回の楽しみにになりました。(英米語学科4年)

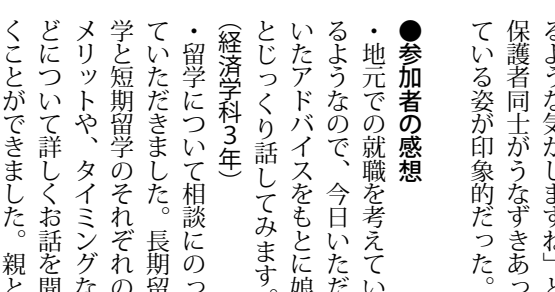
●参加者の感想  
・学業だけでなく、人間として成長できるようフォローしていただきたいとお願いました。先生には、以前アルバイト先でのトラブルに対応していただいたこともあり、離れて暮らしていますが安心していただけます。娘も今は勉強が楽しくて仕方がないそうです。(HT学科1年)



東北B地区

●参加者の感想  
・昨年にも参加して就職の相

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)



九州地区

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
先生方のお話を聞くことができ、よかったです。この会を開いていただき、感謝します。(英米語学科4年)

●参加者の感想  
・昨年に引き続き2回目の参加です。先生には主に成績表の見方をうかがいました。(HT学科2年)

●参加者の感想  
・学業だけでなく、人間として成長できるようフォローしていただきたいとお願いました。先生には、以前アルバイト先でのトラブルに対応していただいたこともあり、離れて暮らしていますが安心していただけます。娘も今は勉強が楽しくて仕方がないそうです。(HT学科1年)

●参加者の感想  
・昨年にも参加して就職の相

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
先生方のお話を聞くことができ、よかったです。この会を開いていただき、感謝します。(英米語学科4年)

●参加者の感想  
・昨年に引き続き2回目の参加です。先生には主に成績表の見方をうかがいました。(HT学科2年)

●参加者の感想  
・学業だけでなく、人間として成長できるようフォローしていただきたいとお願いました。先生には、以前アルバイト先でのトラブルに対応していただいたこともあり、離れて暮らしていますが安心していただけます。娘も今は勉強が楽しくて仕方がないそうです。(HT学科1年)

●参加者の感想  
・昨年にも参加して就職の相

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
先生方のお話を聞くことができ、よかったです。この会を開いていただき、感謝します。(英米語学科4年)

●参加者の感想  
・昨年に引き続き2回目の参加です。先生には主に成績表の見方をうかがいました。(HT学科2年)

●参加者の感想  
・学業だけでなく、人間として成長できるようフォローしていただきたいとお願いました。先生には、以前アルバイト先でのトラブルに対応していただいたこともあり、離れて暮らしていますが安心していただけます。娘も今は勉強が楽しくて仕方がないそうです。(HT学科1年)

●参加者の感想  
・昨年にも参加して就職の相

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)

●参加者の感想  
・地元での就職を考えているようなので、今日いただいたアドバイスをもとに娘とじっくり話してみます。(経済学科3年)



近畿地区

11月20日(日)、近畿地区教育懇談会が大阪市内の...

近畿地区(大阪市)

●参加者の感想
聞きたいことを聞いてよかったです。これからも...

ターニング・ポイント・体育
会活動状況 構内の
環境状況などについ
ての報告があった。



九州地区

た同窓生に頼もしさを感じ
ていたようだった。

●参加者の感想
石川県から参加しまし
た。先生には進路について...

沖縄地区(那覇市)

12月4日(日)、沖縄地
区教育懇談会が沖縄県那覇
市内のホテルで初めて開催...

●参加者の感想
初めて参加してよいアド
バイスを受け、とてもよ
かったです。先生のお話を...



沖縄地区



2011年度 明海大学浦安キャンパス
学友会サマーキャンプ

明海大学の
さらなる発展を目指し
多様な意見を交わそう

2011年9月1日(木)
2日(金)の2日間、毎
年恒例となっている学友会
主催の「サマーキャンプ」...

「学生や教職員らが皆で
話し合い出された意見を、
大学の今後の発展に生かし...

「分科会に参加した学生か
らは「日本人学生、外国人
学生の意見を聞いてよかつ...



てほしいことがまったく違
うのでハッとしました。思っ
た」と話す学生もいた。



引率した日野壽恵教授と

な被害を受けた岩手県釜石
市で瓦礫撤去などの復興支
援活動を行い、10月6日...

まずは活動の概要を説明
した学生支援課鈴木洋州課
長から、「宿泊したホテル...

「被災したホテルの周
りが真っ暗で、戦争のよう
だと思った。ボランティア...

「30度を越す気温のなかで
もやめたい、休みたいと言
わないようなメンバーだつ...

東北の方の力になりたい
今、自分にできることを！
東日本大震災被災地復興支援活動

さん(同1年)、田村彩乃
さん(日工学科3年)、ム
クタバインタラパッドさん...

学生たちからは、「いま
生きていくありがたさを感じ...



酷暑のなかで黙々と作業する学
生たち

新春座談会

体育会の現状と今後の展望を語る



東日本大震災からの復興を遂げ、2012年の新春を迎えた明海大学浦安キャンパスが目指すのは、さらなる飛躍。大学の知名度アップにも貢献するといわれる体育会の活動だが、近年の明海大学体育会空手道部、ヨット部、サッカー部の充実した活躍ぶりには目を見張るものがある。しかし輝かしい結果とは裏腹に、「悔しい一年だった」と口を揃える各部監督、主将が一堂に会し、今後の展望について大いに語り合った。

今年の活躍を振り返って今、胸にある思い

藤井慶三編集長（教育後援会副会長・司会）以下、藤井 今日は、明海大学体育会の空手道部、ヨット部、サッカー部の監督と主将の方々に集まりいただきまして。皆様の話がうかがう前に、ぜひご報告したいアンケート結果があります。教育後援会20周年事業で「明海大学の知名度アップのポイント」を保護者の方々に調査したのですが、その3位が「学生のスポーツ活動での活躍・実績を上げる」で、32%の保護者が体育会の活躍に期待を寄せていたんです。この結果からも、体育会の活躍は、今後の明海大学の発展に大きく関わってくるであろうと思われませんが、まずは、それぞれの部の今年度の活動状況などをお話しいただきたいと思います。

つ下がってしまい、部員たちは非常に悔しい思いをしました。来年はとにかく一つでも上にいきたい。今以上にハードに練習を積んでいきます。

藤井 続いてはヨット部です。ヨット部は今年、本学の会報『MEIKAI』にもその活躍ぶりが大きく取り上げられるなど、学内での知名度も大きくアップしましたね。部員の皆さんの士気もアップしたのではないのでしょうか。

●空手道部



上妻優介 監督  
全日本空手道連盟公認7段。これまで数々の全日本チャンピオン、世界チャンピオンを育成。2008年より明海大学空手道部に就任。

上妻優介空手道部監督（以下、上妻） いつもご支援ありがとうございます。空手道部は、昨年より一つでも上の順位に上がろうと部員一丸となって頑張ったのですが、関東大会では昨年の3位がベスト8、全日本選手権はベスト16と、いずれも昨年の成績より一つず

藤井 ご自身のこれまでの実績も素晴らしいですよ。全日本学生空手道選手権の組手ではベスト16という結果も出しています。来年度はぜひ団体としても結果を出せるよう、教育後援会も応援しています。

上田 ありがとうございます。



上田 航 主将（経済学科3年）

藤井 サッカー部の八津川監督は明海大学サッカー部OBでもあり、この中で最も若い監督です。この一年は練習場のグラウンドが被災し、大変な一年になりましたね。

八津川 義廣サッカー部監督（以下、八津川） 1年間の温かいご支援ありがとうございます。地震で液状化したグラウンドを目の前にして、今年はどうやって活動していったらいいのかまったく先が見えない、正直に言うとそのような幕開けでした。満足に練習できない日が続きましたが、サブグラウンドが使用できる状態になり、どうにか練習を再開できました。

藤井 メインのグラウンドが使えないことはいろいろな面に影響したのではないですか。

八津川 はい、サブグラウンドは公式試合には対応していないので、今年の試合はホームグラウンドで行なうことができません。すべてアウェイ。敵地に入り込んでの試合が続きました。そのような厳しい状況のなかで、選手たちは非常によく頑張ってくれました。

藤井 ホームでのプレッシャーよりもアウェイでの試合の方がきついですか。

八津川 プレッシャーはありません。移動は主に県内なのですが、試合時間間に合うよう、朝早くから長

藤井 サッカー部のグラウンドの話が出ましたが、皆さんの普段の練習風景について、もう少し詳しく教えてくださいいただけますか。

上妻 大会と重なるこの期間に満足に練習する場所が

藤井 艇はヨットハーバーのものを借りているんですか。

大田 大学で買っていたいた艇があります。470級、スナイプ級の2クラス合わせて16艇あります。

練習風景から見えてくる選手たちの「リアル」

中村竜也サッカー部主将（以下、中村） 今年は震災の影響を受けた一年でした。正規のグラウンドが使えないので、ゲーム形式の練習ができないまま大会に臨まなければならなかったことが残念です。サブグラウンドの限られたスペースで練習していたので、選手同士の距離感が実際の試合では、なかなか掴めなかったことが一番悔しいです。

藤井 私もお手伝いに行つたところがあるんです。少し前ですが、一昨年の入れ替え戦。あれは残念でしたね。

八津川 はい。今年も関東大会に進出したのですが、予選リーグで敗退しました。悔しさはありますが、与えられた環境のなかで選手・スタッフ全員が精一杯努力した結果ですから、後悔はまったくありません。

藤井 ヨット部はどこで練習をしているんですか。

國府田 稲毛のヨットハーバーを利用させてもらっています。練習は主に土日です。朝8時にハーバーに集合して、夕方4時まで、夏は5時までと時間が決められています。週2日しか練習できないので、試合近くになると陸に戻ってくる時間すらもつたいたなくて、昼ごはんも海の上、トイレも沖です。

藤井 それはハードですね。國府田 レースになれば当たり前前のことです。

藤井 艇はヨットハーバーのものを借りているんですか。

●ヨット部



國府田由隆 監督  
高い指導実績が認められ、JOC特別コーチや、ユースワールド監督などを歴任。2006年より明海大学ヨット部に就任。



大田 徹 主将（不動産学科3年）

時間バスに揺られての移動になるわけですから、やはり肉体的負担が大きいです。春季リーグはぶつつけ本番の状態でしたので、試合をこなしながら秋季リーグに向けてチームを構築していきましました。8月に行つた夏季合宿前後からチームの調子が上がつていき、9月に開幕した秋季リーグでは5連覇を達成できました。厳しい状況でも結果を出し、80名という大所帯を引っ張ってくれたキャプテンの中村の力はとても大きかったです。

藤井 私も応援に行つたところがあるんです。少し前ですが、一昨年の入れ替え戦。あれは残念でしたね。

八津川 はい。今年も関東大会に進出したのですが、予選リーグで敗退しました。悔しさはありますが、与えられた環境のなかで選手・スタッフ全員が精一杯努力した結果ですから、後悔はまったくありません。

● サッカー部



八津川義廣 監督  
97年よりJリーグジェフ市原のトップチームを経験。明海大学サッカー部キャプテンを経て卒業後はJFLでプレー。引退後2009年より明海大学サッカー部に就任。



中村電也 主将 (経済学科4年)

藤井 練習で使用している艇を試合でも使うんですか。  
大田 練習艇と試合艇は使い分けています。試合艇は大事にしたいので。練習艇はどんなに古くても脆くなっても、修理やメンテナンスを重ねて大事に使っています。  
國府田 今は艇の数を増やす時期ですから少しも無駄にはできません。ただ、ヨットでは確かに艇も大事な要素ですが、一番大事なのは「即座の判断」なんです。  
大塚政子編集委員 (以下、大塚) よく「風を読む」波を読む、と聞いていますね。  
國府田 どんなにいい艇、帆があつたとしても、状況を的確に、しかも即座に判断する頭がないとだめです。  
大塚 冬は海の水が冷たいでしょう。  
大田 そうですね、風も強いし、かなり過酷です。なら夏はいいのかという、海の匂いがきつくて。

藤井 最後に、来年度に向けての目標をお願いします。  
上妻 2011年の主力だった3年生がいよいよ最上級生になるといふことで、非常に楽しみにしています。とにかくやってみよう！と声をかけています。部員一同も燃えています。必ず結果に表れると信じています。学習・生活面等もケアしながら、練習場が狭いなら狭いなりに、与えられた環境の中でとにかく頑張るだけ。  
上妻 空手部はまさに向かい風の中で戦っているよう

す。一人暮らしをされている選手の方も多いと聞きますし、何かしらのサポートが必要じゃないかなと思っています。  
上妻 言われてみれば、一年目の前半は、体調を崩して練習を休む学生が多いですね。  
藤井 輝かしい結果だけからは推し量ることのできない、さまざまな悩みや課題があるんですね。教育後援会でも、できることからどんどん皆さんをサポートしていきたいと思っています。  
何といつても身体が資本で

今後の展望  
背負った看板の重みを  
モチベーションに変えて

藤井 輝かしい結果だけからは推し量ることのできない、さまざまな悩みや課題があるんですね。教育後援会でも、できることからどんどん皆さんをサポートしていきたいと思っています。  
何といつても身体が資本で

なものです。50年、100年の歴史を持つ強豪校のなかで戦うわけですから、逆に、そんな伝統校にとって明海大学の近年の躍進は脅威だったと思います。  
今我々は日本一を目指して練習していますが、もし実現したらまさに空手界の大パニック。私たちはそれをやってやるうとしていきます。明海大学を選んで集まってくれた学生たちを一生懸命育て上げることが、私の使命だと思っています。

上田 心技体を充実させて頑張ります。  
國府田 ヨット部は今年の悔しさを必ず晴らします。悔しい思いをして最後に勝つ喜びを学生たちに味わってほしい。来年はその年だけと思っています。これだけ環境を整えてもらったら、あとはやるしかない。新しいキャプテンのもと、活躍できるメンバーも揃っている。ヨット部にとって勝負の年です。  
大田 まだ470、スナイプの両クラスそろって全日本インカレに出場できたことがないので、来年こそそれを果たしてほしいです。そして全日本インカレで上位に食い込めるよう、頑張ってもらいたいです。

八津川 2012年は創部25周年の記念すべき年となります。サッカー部創部以来の悲願である関東大学リーグ2部昇格を目指します。  
藤井 サッカー部が千葉県の中でこれだけ優勝を続けてきたということは、選手の育成も含めて大変なことですよ。  
八津川 ありがとうございます。千葉県で勝つのはもう当たり前！などと言われたりしますが、優勝するとはやはり大変なことですよ。これはサッカーに限らず、どの競技にも言えることだと思えます。その優勝を味わうためには、日々の努力が欠かせません。ですから、その結果を出すための日々の過程にも

目を向けていただきたいと思っています。結果はもちろん大切ですが、私は選手たちの卒業後の人生を思うと、その結果に至るまでのプロセスこそを大切にしたいと思っています。  
上妻 体育会の部員たちは、明海大学の名前を背にして、大きな舞台で活躍していますが、その裏ではものすごく努力をしています。その姿を少しでも知ってもらいたいですね。  
藤井 2012年は辰年です。体育会の皆さんにも大きく飛躍を遂げていただきたいと思っています。今日は貴重なお話をありがとうございました。



藤井慶三 編集長



大塚政子 編集委員

2011年 体育会の活躍

サッカー部



- ◆平成23年度千葉県大学サッカー選手権大会 3位
- ◆平成23年度千葉県大学サッカー春季1部リーグ 2位
- ◆第44回千葉県大学サッカーリーグ (1部) 優勝 (5年連続)
- ◆第44回関東大学サッカー大会出場 千葉県大学サッカーリーグ残留

空手道部

- ◆第54回東日本大学空手道選手権大会 権大会 男子団体組手:5位 (ベスト8) (本学初) 女子団体組手:ベスト16
- ◆第39回関東学生空手道個人選手権大会 男子組手で上田航 (経済学科3年)、岡野拳太 (経済学科3年)、二瓶孔宇 (経済学科3年)、垣辻昇祐 (経済学科2年)、鷲野大輝 (経済学科1年) の5名が第55回全日本学生空手道選手権大会への出場権を獲得 (本大会からの5名選出は、関東の大学で帝京大学に次ぐ人数)
- ◆第55回全日本学生空手道選手権大会・東西対抗戦 男子個人組手で上田航 (経済学科3年) がベスト16 (本学初)、鷲野大輝 (経済学科1年) がベスト32と健闘
- ◆第54回関東大学空手道選手権大会 男子団体組手:5位入賞 (ベスト8)
- ◆第55回全日本大学空手道選手権大会 男子団体組手:ベスト16



ヨット部

- ◆平成23年度関東学生ヨット春季選手権大会 (新人戦特別レース) 女子レース:470級2位、スナイブ級4位、総合2位 (本学初) 大学対抗レース:470級2位、スナイブ級7位、総合7位
- ◆2011年国際スナイブ級ヨット選手権大会 (デンマーク・コペンハーゲン) 高木克也 (ヨット部コーチ)、大田徹 (不動産学科3年) 組が日本代表として出場 (出場59艇中18位)
- ◆平成23年度関東学生女子ヨット秋季選手権大会 470級3位、スナイブ級6位、総合3位
- ◆2011年度全日本学生ヨット個人選手権大会出場 470級:古谷 (経済学科2年)・宮崎 (駿) (経済学科3年) 組 スナイブ級:浅羽 (経済学科2年)・矢萩 (経済学科2年) 組 (本学初出場)
- ◆第20回関東学生ヨット選手権大会 大学対抗レース:470級9位、スナイブ級7位、総合7位 スナイブ級が全日本学生ヨット選手権大会に出場
- ◆第76回全日本学生ヨット選手権大会 スナイブ級11位
- ◆2012年470ジュニアワールド日本代表に選出 2012年1月にニュージーランドで開催される同大会に波田地由佳 (経済学科2年)、又村彩 (英米語学科1年) 組が日本代表に選出
- ◆平成23年度千葉県学生ヨット選手権大会 470級1位、2位、3位 スナイブ級1位、2位、3位 総合1位 (4年連続優勝)
- ◆第40回全日本470級ヨット選手権大会 470級18位



# 明海祭編

# U·RA·YA·SU キャンパスめぐり

11月4日(金)からの3日間、『空』をテーマに開催された、第24回明海祭。今回も、編集委員2名が恒例の「明海祭めぐり」を敢行しました!

いよいよ開会! テーマにふさわしい快晴で、学生たちのダンスも活々。



## オープニングセレモニー

「この広い空というサイズから見ると私たちは小さいサイズですが、集まれば大きい。地域の皆さんと一つになって、復旧・復興・発展していけるように頑張っていきたいと思う」と安井利一学長。



教育後援会を代表して藤井慶三副会長があいさつ。「実行委員は昨日も寝ないで頑張っていました。楽しく思い出に残る明海祭になるように願っています」

右:藤井慶三(浦安市/英米語学科3年生の保護者)左:大塚政子(浦安市/H.T学科3年生の保護者)

私たちがレポートします

「どこまでもつづく同じ空の下で、明海祭に来てくださるすべての人と私たちがつながりたい。そして、学園祭をみんながそれぞれの色で染めて明海祭という大きな空を作りあげたい。」…実行委員のそんな思いが込められたという今回のテーマ「空」。



## 講義棟の展示を見学へ

### 20周年を迎える老舗サークル 小原流いけ花サークル



雲をイメージし、みんなで作った合作



### お兄ちゃんががんばって教えるよ! 1日体験 青空子ども教室

藤井「何を作っているの?」  
本部スタッフ「本部企画として、牛乳パックを使ったクリスマスツリーの鉛筆立てを作っています」  
大塚「牛乳パック、たくさん用意したね! 何個くらい?」  
本部スタッフ「3日間分で650個です。前回600で足りなかったの…」  
藤井・大塚「へえ~! そんなに近所の子もたちが来てくれるんだ! すていね」

本格的!



### 不思議の国のアリスが題材です! 素人En劇集団劇団明海

大塚「入口とか椅子とか、かわいらしいですね。準備、大変でしたか?」  
団長・小林さん「みんな役者兼裏方でギリギリまで準備しました。衣装も手作りです!」



### 同時通訳を披露! 中国通訳同好会

藤井「同時通訳とは、なかなかすごい! 将来、ぜひ国際社会で活躍してほしいですね」



### ルネッサンスクラブ

掘り出し物



### 恒例のパザールは常連さんで大賑わい! 情報処理研究部

大塚「パンビの英語版を見つけ! 掘り出し物がたくさんありそう~。常連さんが多いのも納得」

### 一服いかが?



### 茶道部

### 合気道部っす!



われら吹奏楽部から



## 開会式後の実行委員長に 突撃インタビュー

- Q 吉田さんが委員長になろうと思ったきっかけは?
- A 1年生からずっと明海祭の実行委員で、中途半端なことが嫌いなので…
- Q 委員会の活動はいつごろから始まるのですか?
- A 4月からですね。もうがむしゃらでした。
- Q 委員は何人くらい?
- A 全部で62名で、3年生が9名です。3年になるとやっぱり減りますね。実行委員はそれぞれ1人でいろいろかけもちしています。あまりに忙しすぎて、学業との両立が難しかったですね…。これから3日間、ファイナルパーティーまで頑張りたいです!

## 熱気と煙の立ち込める 模擬店エリアへ



プロ級!

3年皆勤で、もはや手さばきがプロ級!? (PONY/チーズフランクフルトホットドック)



### じゃがバターみそ!

じゃがバターに味噌トッピング、美味しいですよ~♪(卒業パーティー実行委員会/いも☆パラ)



大塚「みんな頑張ってるね。楽しそう~」



藤井「ここは卒業パーティーの受付なの?」  
委員「はい! 前は東日本大震災の影響で残念ながら中止になりましたが…。今日もたくさんの方に申し込みをいただきました!」  
藤井「楽しく開催できるように、準備、頑張ってくださいね!」



(楽風/焼き鳥)

みんなの笑顔が嬉しい

### 円形ステージではバンドがハリハリ



横断幕「今までの暮らしにはまだ遅いけれど 神様は乗り越えられない試練は与えない」

## 明海祭めぐりを 終えて…

藤井「みんなが協力し合って楽しんでいる様子がわかりました。気持ちのよいお祭りでしたね」  
大塚「これまで講義棟の展示のほうまで足を運ぶ機会がなかったのですが、行ってみるとそれぞれ一生懸命取り組んでいておもしろかったです」  
藤井「クラブや研究室の展示がないのは少し残念かな」  
大塚「確かに展示がもっと増えていくとさらに活気が出ていいですね!」

### ゴミの分別 お願いしま~あ!



フリーマーケットエリアも近隣の参加者でいっぱい。ママ友同士で出店している人たちも。

## 構内 NEWS!! 待ってました! グラウンドが復旧



東日本大震災による液状化や地盤沈下からの復旧工事が順次進められている構内。なかでも大きい工事の一つだったメイングラウンドが2011年末に完成した。部活でここを利用していた学生たちもこれでひと安心。練習に精を出している姿が見られる。

中央: 学園祭実行委員長の吉田翔美さん(経済学科3年)



### 学年別 就職活動スケジュール 2012年1月～7月

※2011年の実績を基に、目安として紹介しています。日程は変更になることがあります。

Table with 2 columns: 現在2年生 (Current 2nd year), 現在3年生 (Current 3rd year), 現在4年生 (Current 4th year). Lists activities like 'リクルートキャリアデザインプログラム' and '社会研修'.



## 今だからこそ 大学の力を積極的に活用しよう!

新聞の報道などでもよく取りあげられている「2カ月遅れの就職活動スタート」。特に、2012年度卒業生(現在3年生)の保護者にとっては不安が大きいはず。今回は、そんな保護者を代表し、藤井慶三編集長が就職支援を行っている鈴木洋州学生支援課長に話を伺った。

Q いよいよ「2カ月遅れ」と言われる就職活動がスタートしましたね。 A 2011年3月(社)日本経済団体連合会が2013年度入社以降の新卒採用の指針として『採用選考に関する企業の倫理憲章』を改定して発表しました。そのなかに「採用選考活動早期開始の自粛」という項目があり、企業による広報活動が12月1日以降の開始と、2カ月後倒しとなりまし。それに足並みをそろえる形で、例年であれば10月にオープンした大手の就職情報サイトも12月に繰り下がったのです。

Q どんな影響があるのでしょうか? A 企業の選考活動はこれまでと変わらず4月1日からなので、就職活動そのもの期間は短くなりました。そこで心配点として、1つは就職活動をスタートする意識の遅れがあります。また、学生が直接企業に接触する機会が遅くなることで企業の情報に届く時間が減れば、企業研究や業界研究が浅いまま活動してしまいます。それでは内定を取ることは難しいでしょう。2～3月にはエントリーシート(ES)の提出がピークを迎え、面接など実質的な選考に入っていく流れは従来どおりです。

Q 具体的なにはどういったところが心配ですか? A 例え、企業に提出する「エントリーシート」では企業研究が浅いため、「志願動機」がしっかり書けない。そうすると熱意が伝わってきません。また、最近は大企業だけでなく、中堅・中小企業を志向する学生も増えたのですが、知名度が低いけれど優良な企業にたどり着けない、ということもあるでしょう。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

Q 企業にとってもこの事態は初めてですか? A 企業側もアピールが遅れるため、優秀な学生や母集団確保のために、いろいろ工夫されることでしょうか。しかし一方で、ここ数年企業は「厳選採用」をしていて、いい学生がいなければ採らない。これはしばらく続くと思われる。

### 2011年度 卒業生の主な内定先 (2011年12月10日現在)

Table with 3 columns: 業種 (Industry), 内定先企業名 (Company Name), 人数 (Number of Students). Lists companies like ANA, 東急リハビリ, 日神不動産, etc.

### 2011年度 夏季インターンシップ実績一覧 (2011年12月10日現在)

Table with 3 columns: 学部 (Faculty), インターンシップ先企業名 (Company Name), 人数 (Number of Students). Lists companies like OJ, (有)カリヨン, 森観光トラスト, etc.

# ケータイをお持ちの皆さま メールアドレスのご登録を!!

教育後援会では、昨年度から保護者向けのメールマガジンを不定期で配信しています。

1 携帯電話の **カメラ機能** を選びます。

2 **QRコード読み取り** または **バーコードリーダー** を選択します。

3 このバーコードを読み取ります。

4 **メール作成** または **メール一括作成** といった表示が出るので **OK** をします。

5 そのまま本文に何も書かずにメールを **送信** します。

6 登録完了すると、**メルマガ登録完了しました** というメールが届きます。

登録がうまくいかない場合は…

QRコードではなく、メールを右記のとおり入力して送信してみてください。  
宛先 **newsregist@meikai-koenkai.com**  
件名 **regist**

※機種によって機能の呼び方が異なることがあります。  
※登録料・情報料は無料です。メールの送受信料は有料です（契約内容にもよりますが、一般的には数円程度）。  
※配信停止はいつでもできます。  
※登録は、メールマガジンを受け取る携帯でのみ行ってください。他の携帯電話で代理登録をすることができません。事務局でも対応できませんのでご了承ください。  
※受信拒否設定機能を利用している場合は、「meikai-koenkai.com」からのメールを許可する設定を行ってください。  
※「携帯を持っていない」「登録をしたくない」という方、教育懇談会への参加など重要なご連絡は従来どおり封書・ハガキで送付しますのでご安心ください。



## テニス、勉強、就活… 頑張れるのは部活があるから!

### 女子硬式庭球部



主将の樋口さん

現在、女子硬式庭球部の部員数は4名。主将の樋口未波さん（経済学科3年）は「もう一人入ってくれたら…」と話す。団体戦は5人で戦うため、1人分が毎回「不戦敗」となってしまうからだ。高レベルな練習に加え、体育会連盟会ならではの厳しさに、「ついていけない」という学生が多い。しかし樋口さんは「サークルは将来金融関係に進みたいし、庭球部を関東学生連盟で4部へ昇格させたい。2つの夢に向かって頑張ります!」と話してくれた。

応援しよう!

## 明海大学の課外活動

と部活は全然違う。でも礼儀など社会で役立つスキルがきつと身につくはず」と話す。「テニスと勉強の両立は大変です。でも部活があるから、学校にも来るし単位もちゃんと取れる。部活が大学生活の軸になっていく。辛いけど、人として成長できると思います」また樋口さんはこうも話す。「みんな仲がいいです。ご飯を食べに行ったり、プライベートでも一緒に遊んだり。テニスだけのつながりではありません」樋口さんたちにはこれから、「就職活動」の忙しさも加わってくる。「さらにも大変だと思います。でも、私は将来金融関係に進みたいし、庭球部を関東学生連盟で4部へ昇格させたい。2つの夢に向かって頑張ります!」と話してくれた。



部長兼代表の渡辺さん

## 卒業生との交流で 就職情報もばっちり!?

### サークル PONY



テニス練習を中心に活動しているサークルPONY。

現在、部長兼代表を務める渡辺大介さん（経済学科3年）が22代目という、伝統あるサークルだ。渡辺さんは高校時代にテニスを始め、「大学進学後も学生生活を楽しくしながら

卒業生との交流で就職情報もばっちり!?

テニスを続けたい」という思いでPONYに入部した。部員数は約80名。そのうち、日常的にテニスの練習にくるのは約40名。渡辺さんのような部活経験者から初心者までさまざまな部員がいる。テニス以外の活動も盛んで、プライベートでつきあいがあふれる部員も多い。「とにかく楽しい」雰囲気の中で、そのせいか今でも多くの卒業生に愛されている。その証に卒業生がテニスの練習にやってくる。後輩を食事につれていって、世代を超えた交流も盛んだ。渡辺さんによると、先輩から実社会のことを教えてもらったり、就職活動のアドバイスをもらったりすることもあふれる。渡辺さんによると、先輩から実社会のことを教えてもらったり、就職活動のアドバイスをもらったりすることもあふれる。

## 教育後援会には2つのホームページがあります!

<http://meikai-koenkai.com>

携帯で見るためのホームページ



パソコンで見るためのホームページ



※いずれも通信料は自己負担となります。ご注意ください。

## 大学からも頼りにされる コンピュータの“通”たち

### 情報処理研究部



情報処理研究部は毎週金曜日に部室で「ラーニング」と称した勉強会を行っている。部員は現在13名、活動のテーマは各個人によってさまざま。部長の金子嘉伸さん（不動産学科3年）は自分で撮影した動画の編集を行っている。「もっとスキルを上げて動画投稿サイトで発表したい」と熱心だ。今後は就職活動も視野に入れて、部員みんなで「M

OS試験（マイクrosoft オフィススペシャリスト資格試験）にも挑戦しよう」と計画。コンピュータ以外にも交流会を行い、「和気あいあい」という。部員のなかには大学からの要請を受けてメディアセンターでアルバイトをしている人も。メディアセンターから学生へのパソコン貸し出し業務の補助を行い、報酬もある。現在、そこで



部長の金子さん

「コンピュータ知識は多少必要だが、入部希望者はいつでも歓迎」と金子さん。また「来年の学園祭でもバザーをやります。楽しみにしててください!」と話してくれた。

## 卒業記念アルバムについて

3月・9月の学位授与式後に卒業生全員に記念として教育後援会から卒業アルバムが送付贈呈されます。返品を少なくするため下記の項目をご確認ください。

- ①アルバム送料は着払い（個人負担）になります。
- ②お手元に届くのは12月から翌年1月を予定しております。
- ③住所を変更した場合は必ず学生支援課に届出を行ってください。
- ④アルバムの発送は、国内限定のため、留学生は国内で受け取ることが可能な住所・友人等を届出ください。（個人写真の撮影時に受付）

## 編集後記

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は東日本大震災により浦安市は激甚災害に認定され、浦安キャンパスも大学構内の施設やグラウンド等の復旧対策で激動の年でしたが、4月の入学式や11月の明海祭等の行事も無事に実施できました。また、就職活動が厳しくなっていることもあり、保護者との地区教育懇談会を全国11カ所で開催いたしました。今年も同様であり、浦安キャンパスも復興とさらなる飛躍が期待されています。今号の「新春座談会」では、体育会の「空手道部」「ヨット部」「サッカー部」の監督と主将にご意見をお聞きしましたが、特に監督と部員の強い「絆」を感じました。「明海祭」では、実行委員がスローガンとして「今までの暮らしにはまだ遠いけれど、神様は乗り越えられない試練は与えない。」を掲示して推進している状況について、編集委員が取材した内容を掲載いたしました。ご一読いただき、取材内容や教育後援会の活動内容についてご感想やご意見を事務局までお寄せください。お待ちしております。

（編集委員長 藤井慶三）

平成24年1月20日発行（年2回刊）  
〈教育後援会だより〉  
しおかせ  
発行/明海大学浦安キャンパス教育後援会  
〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目  
電話 047-355-5112 FAX047-355-2871  
<http://www.meikai-koenkai.com/>